

川崎重工業株式会社

NO.2025112

2026年2月10日

インド現地法人「WiproKPM」において 油圧機器のインド国内顧客向け累計出荷台数20万台に到達



インド国内顧客向け累計出荷台数20万台到達を記念した式典の様子（2月2日開催）

川崎重工は、インドにおける油圧製品の製造・販売を行う現地法人「Wipro Kawasaki Precision Machinery Pvt. Ltd.」（以下、WiproKPM）において、1月30日にインド顧客向けの油圧ポンプおよび油圧モータの累計出荷台数が20万台に達しました。

WiproKPMは、主に建設機械向けの油圧ポンプや油圧モータ等を主力製品とする精密機械事業における競争力強化を目的に、油圧機器の生産・販売・サービス拠点としてインド現地企業「Wipro Limited（現Wipro Enterprises Private Limited）」との合弁により、2012年12月に操業を開始しました。主にインド国内顧客向けの油圧機器を供給しており、同国での部品調達や現地従業員の雇用を積極的に進め、現地に根差した拠点として事業を展開しています。

インドでは、急速な経済発展に伴い建設機械向け油圧機器市場が拡大し続けるとともに、当社製品に対するインド国内の顧客からの品質や信頼性への評価は高まっています。2019年には新工場を開設し、生産能力を拡充することで、顧客生産変動に柔軟に対応できるようになりました。また、製品ラインナップも油圧ショベル用ポンプ（1種類）の生産から開始し、現在では油圧ショベル用ポンプ（6種類）、油圧ショベル用モータ（3種類）、バックホーローダー用およびテレハンドラー用ポンプ（各1種類）まで拡充するなど、幅広い建設機械需要に対応し続けています。その結果、2023年2月に累計出荷台数10万台に到達、その約3年後である2026年1月に累計出荷台数20万台に到達しました。

今後も当社はWiproKPMをインドにおける重要な生産拠点と位置づけ、高い技術力と品質力をもって、雇用を含めた現地経済への貢献を続けるとともに、積極的な事業展開を図っていきます。

<会社概要>

1. 商号 : Wipro Kawasaki Precision Machinery Pvt. Ltd.
2. 所在地 : インド共和国 カルナタカ州 ベンガルール市
3. 設立 : 2012年 2月
4. 操業開始 : 2012年12月
5. 代表者 : 初田 稔 (ハツダ ミノル)
6. 出資比率 : 川崎重工51%、Wipro Enterprises49%
7. 事業内容 : 油圧製品の生産・販売・サービス

<関連プレスリリース>

○インドで建設機械用油圧機器の新工場が完成（2019年2月8日）

https://www.khi.co.jp/pressrelease/detail/20190218_1.html

○インドに建設機械用油圧ポンプの製造・販売・サービスに関する合弁会社を設立（2011年12月7日）

https://www.khi.co.jp/pressrelease/detail/20111207_1.html

以上